

きずな一絆

～がん診療推進室NEWS～

2017年
Vol.5

医療法人 清梁会
発行所 高梁中央病院
発行日 平成 29年10月



新しくなった駅舎【備中高梁駅】

What's New -新着トピックス-

- 総合がん診療推進室
- 地域がん診療病院 がん征圧月間
- 特別コラム

「外来化学療法について」「化学療法チームの一員として」

がん相談支援センターからのお知らせ

がん相談支援センターでは、看護師や社会福祉士等の相談員が、「がん」についてのご相談をお受けしております。お気軽にご連絡ください。

また、がんに関するパンフレットや本などを置いております。書籍に関してはお貸しすることも可能ですので、相談センターまでご連絡ください。

総合がんサボード

【大腸がん患者の多職種支援】

地域がん診療病院に指定され3年目を迎えました。緩和ケアチームも立ち上げ、微力ながら患者さまの苦痛を取り除き、患者さまとご家族にとって自分らしい生活を送れるようにするため、検討を続けております。

緩和ケアのスタッフは、患者さまの悩みや不安について、一緒に考え、納得できる選択をするための支援をし、入院から手術、化学療法、退院支援、在宅療養等を通し検討してまいります。

今回のがんサボードは院外の方も参加できる総合的なもので、大腸がん患者さまの多職種支援について、事例を交えながら多職種支援について検討するものでした。

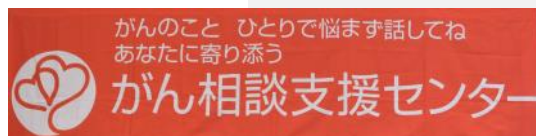


高梁中央病院 がん征圧月間

【高梁から発信するがん征圧月間】

日本人の死亡原因の第1位は「悪性新生物(がん)」です。1980年頃までは「脳血管疾患」が1位でしたが、それ以降は「がん」のトップが続いています。がんを早期に発見するためには「がん検診」を定期的に受診することが最も有効な方法です。

当院のがん征圧月間では、がんに関するパネル展示や当院で開催された行事、高梁市主催の「健康福祉のつどい」で開催した市民公開講座についての紹介もしています。



【特別コラム】

「外来化学療法について」



看護部 看護副部長 横張 千恵美

近年、新しい抗がん剤や副作用を予防する薬などが開発され、外来で抗がん剤治療を行うことが可能になってきました。外来通院しながら治療を行うことで、日常生活を送りながら治療ができ、生活の質(QOL)を保つことができます。また、入退院を繰り返すことによる医療費の負担を軽くすることができたり、治療を行いながら自分らしく療養できるなどのメリットもあります。

当院でも平成27年度から地域がん診療病院として指定を受け、通院しながら地域で安心してがん治療を受けていただけるような体制作りをしています。

抗がん剤治療を受けられることによる副作用や日常生活の不安などあれば、医師・薬剤師・医療ソーシャルワーカー等とも協力し、安心して治療をうけられるようサポートさせていただきます。

「化学療法チームの一員として」

薬剤科 リーダー 小林 尚子

「化学療法チーム」は医師・看護師・薬剤師・ソーシャルワーカーなどからなるチームです。私達薬剤師は、これから化学療法を始める患者さんに、そのお薬の効能や服用方法、また副作用が起こった時の対応などを説明します。その中には高額なお薬もあるため、患者さんが不安に思われていたらソーシャルワーカーと連携し、患者さんに寄り添ってサポートできるように心がけています。これからも、患者さん1人1人が安心して、より良い治療を受けられるようなチームを目指していきたいと思えます。

がん診療推進室よりお知らせ

○市民公開講座（高梁市健康福祉のつどい）

日時：平成29年10月14日（土）13：00～

場所：高梁市文化交流館 3階講座室

○がんサロン高梁

日時：平成29年11月25日（土）14：00～

場所：高梁中央病院 B館2階 健診センター

ダイエットとがん予防 意外な共通点



習慣の改善で、がんのリスクは下げられます。



～編集後記～

9月は「がん征圧月間」ということで、当院でも「がん」に関するパネル展示や「キヤンサーボード」等の紹介をしています。そんな「がん」についてですが、リスク要因となるもので確実なのが「喫煙」です。タバコには、三大有害物質と云われる何ともおぞましい名前の物質が含まれていたり、タバコから出る煙には約4000種類以上の化学物質が入っており、そのうち、発がん性物質はなんと60種類以上とも云われているみたいです。禁煙を始めようか考え中な方に、当院の「禁煙外来」をお勧めいたします！

◆ 広域地図



◆ 周辺地図



医療法人 清梁会 高梁中央病院
SEIRYO GROUP 見つめているのは命、未来。

〒716-0033 岡山県高梁市南町53番地
TEL:0866-22-3636 (代表)
<http://seiryokai.jp/takahashi/>

患者さま窓口

がん相談支援センター
直通TEL：0866-56-3939
直通FAX：0866-56-3166
E-mail：msw@seiryokai.jp